

市立大村市民病院薬剤部



病院概要

所在地	〒856-8561 長崎県大村市古賀島町133番地22 Tel 0957-52-2161(代) Fax 0957-52-2199
病床数	216床(一般病床212床、感染症病床4床) ・HCU(8床) ・急性期病棟(3階:52床 6階:58床) ・回復期リハ病棟(4階:40床) ・地域包括ケア病棟(5階:58床)
診療科目 標榜(22)	内科、呼吸器内科、感染症内科、腎臓内科、 消化器内科、神経内科、救急科、 循環器内科、耳鼻咽喉科、小児科、外科、 整形外科、心臓血管外科、婦人科、眼科、 リハビリテーション科、放射線科、皮膚科、 泌尿器科、精神科、歯科口腔外科、麻酔科

当院の理念

“わたくしたちは、地域の皆様の健やかな生活を支援する「あたたかい医療」を行います。”

薬剤部概要

人員	薬剤師定員:8名 2019年11月現在:6名(2名欠員) 薬剤助手:4名(パート勤務)
処方箋 2018年度	入院処方箋枚数 3,317枚/月 外来処方箋枚数 542枚/月 院外処方箋枚数 3,405枚/月 院外処方発行率 88.7% 入院注射箋 3,180枚/月 外来注射箋 496枚/月 抗がん剤調製 24件/月
病棟関連	薬剤管理指導件数 425件/月 病棟薬剤業務加算 518件/月 持参薬確認件数 233件/月

本院が位置する大村市は、長崎県の県央に位置し、東に多良岳、西には「琴の海」と称される大村湾を望む自然豊かで風光明媚な地域です。世界初の海上空港である長崎空港や長崎自動車道大村インターを有し、また、九州新幹線長崎ルートの新駅も設置される予定で、県の交通・流通の要所となっています。人口は約9万5千人ですが、地方の中小都市には珍しく、人口も増加し続けています。



薬剤部の方針

薬剤部では、調剤、製剤、病棟薬剤業務、医薬品管理、医薬品情報管理、チーム医療への参画、これらの業務を通じて、医薬品適正使用の推進、医薬品に係る医療事故の防止および薬物療法の適正化に貢献することを目指しています。

調剤業務

処方箋に記載された薬の用法や用量に間違いがないか、重複投与がされていないか、薬と薬の飲み合わせに不具合がないかを確認した上で業務を実施しています。

無菌調整

特に抗がん剤調製は厳重なレジメンチェックと暴露防止対策を講じて調整しています。

病棟薬剤業務

病棟薬剤業務実施加算(2病棟)を取得しており、薬剤師が病棟に常駐し、医師・看護師業務の負担軽減のための持参薬のチェックや病棟にある医薬品の管理、医師や看護師への医薬品情報の提供を行います。また、薬物療法のモニタリングと的確な薬剤管理指導を行うとともにポリファーマシーにも積極的に取り組みます。

チーム医療

院内感染対策(ICT)、栄養サポート(NST)、認知症支援、糖尿病教室、医療安全対策にも積極的に参画しています。



実習生の教育

薬学生の病院実習の受け入れを行っています。

職員募集

現在当院では下記の職種を募集しています。
詳細は当院ホームページまたはハローワークに掲載しています。
また病院見学を随時実施しております。
興味がある方は是非御連絡下さい。

【常勤】

* 薬剤師 *

薬剤師の知識を活かしながら
他職種と連携を取り、患者さん1人1人に
合ったお薬を調合できます。

お問い合わせ先
市立大村市民病院 総務課 大又・大曲
TEL: 0957-52-2161
mail: omh-jinji@jadecom.jp

